



社会福祉法人 木曾社会福祉事業協会

きそしゃじ通信

第2号
令和6年3月

オワりはじまり

木曾寮生活相談員
安原 翔矢

広報誌をご覧の皆様、初めまして。老人ホーム木曾寮で生活相談員をしております、安原と申します。

今年度4月より養護老人ホーム木曾寮が木曾広域連合から当法人へ指定管理を受け、運営することとなりました。

指定管理にあたり新施設も建設され現在木曾寮では引っ越しの準備も佳境になっております。(1/16現在)

残り2カ月と少しで新施設へ移行する事は楽

しみでもあり、寂しくもあります。2年前に来た私でそう思うのですから職員は元より、生活されている利用者様はなおの事寂しさがあるのではないのでしょうか。

そんな大きな転換期の最中、木曾寮の終わりと始まりに携わっていることに感謝し、残りの2ヶ月この歴史ある施設で水回りや備品が壊れないことを祈りつつ業務に努めてまいります。

4月からも養護老人ホーム木曾寮をよろしくお願いたします。



理事長あいさつ

社会福祉法人
木曾社会福祉事業協会
理事長
田上 昭彦

「あつてよかった」をすべての人に これは新しい当法人の理念です。

「あつてよかった」はすべての人を対象に福祉サービスが提供できるようにとの思いを込めています。

これまで当法人は児童福祉と障がい者福祉サービスを主におこなってまいりましたが、令和6年4月から木曾広域連合との指定管理契約により「養

護老人ホーム木曾寮」を運営することになりました。これで当法人が目指してきた幼児期から高齢期まで、そして障がいのある方にも一貫した福祉サービスの提供ができるようになります。もしかしたら一生涯のお付き合いができる人がいるかもしれません。こんな思いを抱きながら、私達は木曾に住み続けたいという皆様のおもいに寄り添ってまいります。

ここで少し「木曾寮」の紹介をさせていただきますと、木曾寮は新しく建替えられ、場所も同じ上松町内の障がい者支援施設上松荘に隣接して建てられています。定員は55名、短期入所3名、計58名の方が生活できます。

居室は全室個室で一部夫婦部屋もあります。環境にも配慮し、ソーラーパネル、チップボイラーも導入し、木曾らしさを取り入れた生活の場となっています。

詳細は木曾寮の紹介欄をご覧ください。



編集後記

「冬の寒さが厳しいほど春の喜びは大きいものさ、イヌフグリの小さな花にさえ思わずほえんでしまう・・・」千葉県出身の友人の詞の一部です。

今年は能登半島地震が発生して大変なスタートになりました。この機関誌がみなさんのお手元に届く頃には、春のぬくもりが感じられ震災の復興が進んでいることを願っています。(川越)



社会福祉法人 木曾社会福祉事業協会 法人本部
〒399-5608 長野県木曾郡上松町大字荻原 1460
TEL : (0264) 52-2534 FAX : (0264) 52-5115
E-mail : hojin@kisoshaji.net WEB : https://kisoshaji.net

法人の運営する事業所

- ・上松荘(障害者支援施設)
- ・グループホーム7ヶ所(共同生活援助)事務局 麦の穂
- ・ひのぎちゃんハウス(生活介護、日中一時)
- ・ワークステーションすてっぷ(就労継続A型)
- ・こまかさワークセンター(就労継続B型)喫茶 | will
- ・笑ん館パン工房
- ・りんく きそ(相談支援事業所)
- ・木曾障がい者総合支援センターともに
- ・木曾ねざめ学園(児童養護施設)
- ・木曾こどもセンター(児童発達支援・放課後デイサービス)
- ・木曾寮(養護老人ホーム)※4月からの予定

令和6年4月より、木曾社会福祉事業協会の理念は「あつてよかった」をすべての人に になります

誰もが「支えあい」と「つながり」の中で生きています。私たちは関わる皆さんへの感謝を胸に、途切れる事のない幸せを実現するため、すべての人が「あつてよかった」と思える法人を目指します。

■理念作成にあたって
この理念は子どもから大人まですべての人に届いてほしい。すべての人に「あつてよかった」と思える居場所を作りたい。すべての人が「自分らしく笑っていてほしい」という思いを込めて作成しました。



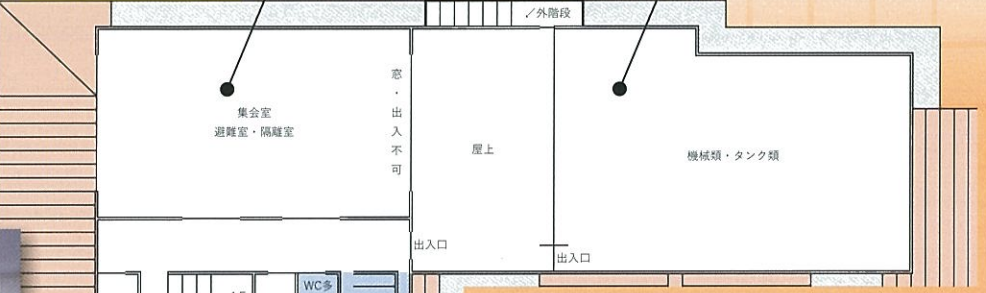
この理念は令和3年冬より構想と検討を重ね、令和4年度から職員有志が集まり作成されました。

利用する方、地域の方、法人で働く職員、すべての人にわかりやすい言葉でシンプルにまとめた理念とともに、木曾社会福祉事業協会を支えていただければと思います。(法人本部 鈴木)

令和6年4月開所 養護老人ホーム 「木曾寮」の紹介



2階



1階



居室				
■ ささゆり	12室	1 ~ 12		
■ しゃくなげ	18室	1 ~ 18	内、夫婦室2セット (1・2 3・5)	
■ りんどう	13室	1 ~ 13	内、夫婦室2セット (9・10・11・12)	
■ つつじ	15室	1 ~ 15	内、トイレ付6室 (内緊急シャ-ト3室) (7・9・11 シャ-ト13・14・15)	
■ 犬走り			約3m	
■ トイレ			壁	
■ 中庭			ドアなど	
			非固定の仕切りなど	



木曾寮理念

利用者の生活の場としての施設
生活支援と養護を安心して受けられる施設
安心安全な生活が送れる施設

基本方針

高齢化や身体的要因等により生活困難者、社会的弱者となってしまった方の養護を目的とし、木曾郡における高齢者のセーフティネットの役割を果たします。

永年にわたり社会に貢献してきた利用者さんに対して常に「敬愛の念」を持って接するとともに、一人ひとりの個性を大切に生活、心がふれあえる生活支援と介護を通して、利用者が家族の一員として安らぎと信頼を感じることができる施設を目指します。